

普及・推進の
ための活動

朗読サークル「ひの」

設立：昭和62年1月 会員数：26名（平成28年3月時点）

活動内容

朗読サークル「ひの」は、結成されて30年間、視覚障害者施設や高齢者介護施設に出向き、対面朗読を年間96回も実施する等、視覚障害者や高齢者の日常生活向上のために活動されています。

また、日野市視覚障害者協会通信や生活・趣味に関する情報、短編小説等をまとめた自主制作CD「山なみ」を月1回発行、その他にも市広報「ひの」（年24回発行）及び「日野市議会だより」（年4回発行）の音訳CD作成と郵送という行政からの情報発信にも一役を担い、視覚障害者の生活に欠かせない役割を担っている団体です。

CDの作成については、写真やグラフなどの図表も音声で表現する等高度な技術を用い、以前はカセットテープだったものを時代の変化とともにCD録音へと変化させ、それに合わせた編集技術の向上にも努めていらっしゃいます。

その他、日野に伝わる民話を大型紙芝居にして福祉施設での上演や幼稚園等の児童の集まりにも活用される等、朗読の技術を基に地域に根付いた幅広い活動をしており、今後も市民福祉の向上に一役を担った活動が期待される団体です。



受章者コメント

平成27年度日野市ユニバーサルデザイン推進功労賞ありがとうございます。今年は結成30周年に当たり、喜びもひとしおです。

このサークルは「なにかボランティアをしたい」「本を読むのが好きだから、それがどなたかのお役に立つのなら」と考えた一人の考えがきっかけでささやかな勉強サークルとしてスタートしました。

人の役に立ちたいという方はどなたでも参加できます。会ではフレッシュメンバーを募集しています。是非一緒に活動してみませんか。



録音前最終打ち合わせ



録音本番